

富士見市立水谷東小学校学校経営方針

令和6年 4月 1日(月) 校長 森 靖 幸

1 学校経営の基本的考え方

(1) 学校は児童の力を伸ばす場

- ☆深い（各教科の特性を踏まえた）楽しさを味わわせる
- ☆個に応じた支援を行い、取組の継続を引き出すこと
- ＜全員取組可能な学習活動を大切に＞

(2) 児童の力を伸ばすために大切なこと4つ

①教職員が元気であること <学校における働き方改革>

- (ア) やりがい（がんばりたいこと、追求したいこと、将来の方向性）
- (イ) 業務改善（計画的に、保護者や地域の理解を得ながら）休養、資質向上、家族
- (ウ) チームワーク（学校全体の向上を意識）
学年・ブロックの連携（一部教科担任制、行事）と指導の系統性
（児童 の6年間）
- ☆ 問題や課題は全て組織対応をとる<報告・連絡・相談>

②保護者や地域との信頼関係を築き、協力を得ること

- (ア) 学年・学級経営、授業（行事）の充実
行きたい学校（居場所・楽しさ・友達・寄り添い）
- (イ) 児童の活動や伸びの共有と安全確保・実技指導等
行事・学校公開・授業参観・懇談会、PTA・学校応援団、各種便り等
- (ウ) 教職員としての使命を自覚し、誇りを持ち、自らを律すること

③環境を整えること

- (ア) 安全で効率よく活用できるように施設・設備・備品・消耗品を管理する
- (イ) 学校経営方針や学校の課題を踏まえた予算の活用
- (ウ) 学習の場の整頓（掲示物、安全面、効率面、UDの視点、登校時の教室）

④学習指導要領等に基づき、本校の実態を踏まえ、教育活動を展開すること

- (ア) 法令・答申や学習指導要領・年間指導計画等に基づいた教育活動
- (イ) 学校評価（自己評価・保護者・児童アンケート等）の結果の活用
- (ウ) 学校経営方針を踏まえた教職員一人一人の取組

2 今年度の学校教育目標

- (1) 考える ①話を聞く態度 ②伝える ③伝え合う
- (2) やさしい ①自分も相手も大切に ②仲間を大切に ③みんなを大切に
- (3) 元気 ①安全（水と帽子） ②運動 ③続ける

☆学校教育目標を支える3つの心 がんばる心 協力する心 感謝の心

3 目指す学校像

☆ 児童一人ひとりを伸ばす学校

～ ふるさと水谷東の小学校として「チーム水谷東」で児童を伸ばす ～

4 目指す教職員像

(1) 学び続ける教職員

- ① 学び続ける教職員（いつでも、だれからも、どんなことから）
- ② できる（わかる）、仲間と関わって学びを深める授業を追及し続ける教職員
- ③ 個に応じた支援を行い、児童から取組の継続を引き出す教職員

(2) 協働する教職員

☆ 自分も相手も大切に、仲間を大切に、そして、みんなを大切に

- ① 高め合う教職員＜厳しさと寄り添い＞⇔＜リーダーは半歩前を歩け＞
- ② お互いを活かし合う教職員＜一部教科担任制、学年合同授業、行事等＞
- ③ 問題や課題に組織で対応する教職員

(3) 心身共に健康で、人間性豊かな教職員

- ① 児童や自身の伸びにやりがいを感じる教職員
- ② 自分や仲間とその家族を大切にする教職員
- ③ 教職員としての使命を自覚し、自らを律することのできる教職員
＜教職員事故防止＞

5 本年度の重点と具体策

(1) 確かな学力を育む教育活動の推進

☆ 深い（各教科の特性を踏まえた）楽しさを味わわせる

☆ 個に応じた支援で取組の継続を引き出すこと＜全員取組可能な学習活動を大切に＞

- ① 学習内容ができる（わかる）授業＜知識・技能＞
- ② 仲間との関わりの中で学びを深める授業展開＜思考力・判断力・表現力等＞
- ③ 児童が伸びるための学習の仕方の調整・工夫を支援＜主体的に学ぶ力＞
- ④ 児童一人一人に寄り添った指導（レディネス・特性・性格・家庭環境・友達関係等）
- ⑤ マネージメントの工夫＜学習活動の明確化、場の工夫、評価の工夫＞
- ⑥ 他の教員、地域、保護者、学校応援団、ボランティア等との連携
- ⑦ 放課後学習教室の実施

(2) 豊かな心の育成と生徒指導の充実

- ①自分、相手、仲間、そしてみんなを大切にする児童の育成
※人権教育・体験活動、道徳の授業等を、行事等の実践の場面で活かす
- ②いじめの積極的認知と解決<いじめ防止対策委員会>
- ③児童の多面的理解<よさを認め、励ます、寄り添う>
- ④基本的な生活習慣<あいさつ、姿勢、清掃、手洗い、水分、帽子>
- ⑤自治的活動の推進（児童会活動等：教員の見通しや指導・調整）

(3) 健康・安全教育、体力向上の推進

- ①体育の授業・体育活動の充実～カいっぱい運動し、思いっきり汗をかく授業の実践～
 - (ア) できる授業<学習内容の明確化、基礎感覚の養成、段階的指導>
 - (イ) 関係性（教員と児童・児童同士）を大切にした授業
 - (ウ) 休み時間等に行いたくなる運動<体育授業、縦割リスポーツ等>
 - (エ) 力を伸ばし、達成感のある行事等への取組<運動会、陸上大会等>
 - (オ) 運動の基礎感覚の養成と体力向上
 - ・毎授業の感覚づくりと多様な動きをつくる運動の充実<折り返しの運動>
 - ・新体力テストの活用<スムーズな動きにしてからの計測、指導と評価>
- ②富士見市や水谷東地区の保健・安全体育的行事への参加の奨励
- ③防災教育の充実<避難訓練の充実（ショート訓練実施と専門家による指導）>
- ④心身共に健康な児童の育成<保健指導・学習の充実、感染防止・熱中症防止、不登校傾向の児童・保護者への寄り添った対応（全職員）、食物アレルギー対応>

(4) 望ましい人間関係を育てる学級・学年経営、特別活動の充実

- ①児童一人一人のよさが認められる学級づくり<認め合う場・活躍できる場>
- ②自主性を伸ばす活動の展開<計画的な学級内の組織づくり、学級活動>
- ③異年齢との交流も含めた「ふれあい」を大切にした活動

(5) 教職員の資質向上と校内研修の充実

☆仕事にやりがいと誇りを持ち、自らを律することができるようにする

- ①特定の教科や単元の研究<(児童・教員にとって)楽しみな授業をひとつ>
- ②学校研究(算数科)への取組<児童・教員の力を伸ばす>
- ③一部教科担任制や授業交換等の設定<児童の多面的理解、支援・指導の共有>
- ④ライフステージに応じた研修の推進
<若手指導教員との連携、指導力アップ研修等>

(6) 学校応援団(PTA、町会等)、大学生、退職教員等の協力を得る

- ①児童の活動や伸びの共有
(行事、授業参観・懇談会、学校応援団、各種便り等)
- ②登下校・校外学習・実技教科等(安全確保や技能指導の協力を得る)
- ③富士見市や水谷東地域の行事への参加の奨励

(7) 特別支援教育の推進

- ①特性に応じた支援の充実とユニバーサルデザインの視点に立った指導の推進
- ②就学相談が必要な児童の早期対応
- ③外部機関の活用推進(巡回教育相談等の指導の共有)

(8) 教育環境の整備

- ①整頓された学習環境
<UDの視点、意識を高める、活動がわかる、学習を振り返るための掲示物>
- ②安全点検の充実と計画的な修繕
- ③学校ファーム等の計画的な活用